【報告様式２】

【課題管理番号】

平成 　年 　月 　日

**補助事業成果報告書別紙**

|  |  |
| --- | --- |
| 補助事業名 |  |
| 補助事業課題名 |  |
| 機　関　名 |  |
| 事業担当者 | 所属 役職 |  |
| 氏　名 |  |
| 実施期間 | 平成　　年　　月　　日　～　平成　　年　　月　　日 |

Ⅰ．補助事業目的及び内容

Ⅱ．実施内容

１．補助事業の概要

２．成果（補助事業計画書のⅡ．３．担当別補助事業概要に対応）

（１）代表機関

　　機関名：

　管理者　所属：

　管理者　役職　氏名：

実施内容：

1. 補助事業成果の内容
2. 補助事業項目の実施状況及びマイルストーンの達成状況

（２）分担機関

分担機関名：

管理者　所属：

管理者　役職　氏名：

分担研究開発課題名（実施内容）：

1. 補助事業成果の内容
2. 補助事業項目の実施状況及びマイルストーンの達成状況

３．成果の外部への発表

（１）学会誌・雑誌等における論文一覧（国内誌　　　件、国際誌　　　件）

※タイトル、著者名、掲載誌名、発表年、巻、号、頁を発行日順に記載して下さい。また、研究開発担当者には下線を引いて下さい。

(記入例1) △△に関する研究. 栄目戸太郎, 栄目戸花子, 栄目戸研太. ○○紙. 2015, 111, 2222-33.

(記入例2) Research for △△. AMED T, AMED H, AMED K. Journal of ○○. 2015, 111, 2222-33.

（２）学会・シンポジウム等における口頭・ポスター発表

※発表題目、口頭・ポスター発表の別、発表者氏名、発表した場所、発表した時期、国内・外の別を記載して下さい。また、研究開発担当者には下線を引いて下さい。

(記入例) △△について, 口頭, 栄目戸太郎, 栄目戸花子, ××フォーラム, 2014/11/11, 国内.

（３）「国民との科学・技術対話社会」に対する取り組み

※発表した演題等、発表者氏名、発表した場所、発表した時期、国内・外の別を記載して下さい。また、研究開発担当者には下線を引いて下さい。

(記入例) △△について, 栄目戸太郎, ××シンポジウム, 2014/11/11, 国内.

『「国民との科学・技術対話」の推進について(基本的取組方針)』(平成22年6月19日科学技術政策担当大臣、総合科学技術会議有識者議員)において、「研究活動の内容や成果を社会・国民に対して分かりやすく説明する、未来への希望を抱かせる心の通った双方向コミュニケーション活動」を「国民との科学・技術対話」と位置づけています。1件あたり年間3,000万円以上の公的研究費の配分を受ける場合には、「国民との科学・技術対話」への積極的な取組みが求められています。詳しくは以下をご参照ください。

http://www8.cao.go.jp/cstp/output/20100619taiwa.pdf

（４）特許出願一覧（発明の名称）

　　【　該当：　有　・　無　】

* 「有」の場合は、報告様式２別紙１のとおり

Ⅲ．活動（運営委員会等の活動等）

Ⅳ．実施体制